

2009年10月1日

アウンコンサルティング株式会社

アウングローバルマーケティング株式会社

英語コピーライティングのエキスパートを
中心とした組織によるシンクタンク
「英文広告総合研究所」を設立

～英文ネイティブ視点を活かした広告・英文批評などについて情報発信～

アウンコンサルティング株式会社（マザーズ：2459 本社：東京都文京区、代表取締役：信太明、以下アウンコンサルティング）のグループ会社であるアウングローバルマーケティング株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役：橋川徹也、以下アウングローバルマーケティング）は、国内において希少な英文ネイティブ視点を活かした広告・英文批評などについての情報発信を行う「英文広告総合研究所」を設立いたしましたのでお知らせいたします。

英文での広告やウェブサイトは国際社会において情報発信のための欠かせないマーケティングツールです。しかし、現在、日系企業が用意している英文広告の多くがネイティブ読者の視点での作りになっていないために、読まれていない、活用されていない状況にあります。その理由の多くは、英文ライティングに違和感がある、デザインに対しての価値観が異なる、ユーザビリティが悪い、などであり、改善の余地が十分にあると考えられます。これらの課題に対し、研究を更に突き詰めることが必要であるという考えに則り、このたび英文ネイティブ視点を活かした広告・英文批評などについての情報発信を行う「英文広告総合研究所」を設立いたしました。

「英文広告総合研究所」詳細

■名称

正式名：英文広告総合研究所（通称：英文広告総研）

英文表記：English Advertising Think Tank

■設立目的

英文制作物に関わるリサーチ（情報収集、現況分析）、英文による効果的広告表現、英語コミュニケーション全般の研究、海外向け広告の言語戦略の立案を目指すとともに、国内において希少な英文ネイティブ視点を活かした広告／英文批評を行ない、独自に情報発信をする。

■編成／体制

複数の英語コピーのエキスパートを中心として組織。サポートメンバーとして経験豊かな日本人コピー・コーディネーターが協力体制を組みチーム編成をするという、「本格的な外国語（英語）ベースの広告、およびコミュニケーション戦略」にフォーカスした国内初※のシンクタンク。

■今後の活動例

- ・ 既存英文広告作品のリサーチ・分析
- ・ 英文広告制作物分析後の改善案／戦略立案
- ・ 効果的コピーの開発／提案／解説
- ・ 日本人スタッフによる分かりやすい説明報告書の作成
- ・ 英語ネイティブの視点による既存の広告物や PR マテリアル記載にみる英文テキストの分析、および評価（ウェブ、印刷物）
- ・ 情報発信

海外で心を打つ英文広告や日本人の作る「英文コピー」など、さまざまな広告に関連したライター・コラム執筆を通じた情報発信。文化的相違を念頭に置いた効果的な広告表現についてや話題をテキスト要素のみに限らない広告表現全般についても評論的エッセイを発信する予定。

※ 複数の現役ネイティブライター中心による組織

アウンコンサルティング株式会社

〔事業内容〕 PC とモバイルにおける SEM(検索エンジンマーケティング)に関するコンサルティング業務

〔設立年月日〕 1998 年 6 月 8 日 〔所在地〕 東京都文京区後楽 1-1-7 グラスシティ後楽

〔代表者〕 代表取締役 信太明 〔資本金〕 339,576 千円 〔会社 URL〕 <http://www.auncon.co.jp>

アウングローバルマーケティング株式会社

〔事業内容〕 英語・中国語等による Web/紙でのクリエイティブ制作およびマーケティング支援

〔設立年月日〕 1977 年 3 月 18 日 〔所在地〕 東京都文京区後楽 1-1-7 グラスシティ後楽

〔代表者〕 代表取締役 橘川徹也 〔資本金〕 53,000 千円 〔会社 URL〕 <http://agm.auncon.co.jp/>

【お問合せ】 アウンコンサルティング株式会社 広報 〔TEL〕 03-5803-2459 〔MAIL〕 [pr@auncon.co.jp](mailto:pr@ auncon.co.jp)